

2015年9月28日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町2-4
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長CEO 田村 眞一
問い合わせ先 執行役副社長CFO 虎見 英俊
電話番号 03-5210-3290(代表)

子会社 Heptares 社における米国国立薬物乱用研究所 (NIDA) から 5.5 百万ドルの研究開発助成金授与の決定に関するお知らせ

当社子会社 Heptares Therapeutics (ヘプタレス・セラピューティクス、以下、「Heptares 社」)は、米国国立衛生研究所 (NIH) の一部である米国国立薬物乱用研究所 (National Institute of Drug Abuse、以下、「NIDA」) から 5.5 百万米ドルの研究開発助成金が授与されることになりましたので、お知らせいたします。Heptares 社は、この助成金を今後 3 年間にわたるコカイン乱用および依存症を適応とする選択的オレキシン 1 (OX₁) 受容体拮抗薬の研究プロジェクトの運営資金の一部として活用します。現在、同様の適応で承認された医薬品はありません。

OX₁ 受容体はコカイン等の薬物に対する渴望の調節に関わっていると考えられており、OX₁ 受容体拮抗薬はコカイン依存症の実験モデルにおいて、一定の抑制効果を示しています。NIDA の助成金をもとに Heptares 社は、これまでに見出している OX₁ 受容体拮抗作用のあるリード化合物の中から開発候補品を選択し、前臨床試験を実施する予定です。同社は、OX₁ および OX₂ (オレキシン 2) 受容体に結合する分子の高解像度 X 線結晶構造解析を用いた、GPCR の構造ベース創薬プラットフォームを活用して、研究開発を進めてまいります。

当社グループの CSO であるフィオナ・マーシャルは次のように述べております。

「この度 NIDA より助成金を授与されたことを大変嬉しく思っております。OX₁ 受容体を阻害することで、コカインのような薬物の乱用、渴望感による再発に対して新たな治療アプローチを提供できると考えています。当社は独自の構造ベース創薬を用いて高い選択性を有する OX₁ 受容体拮抗薬の探索および最適化を進めており、今回の NIDA 助成金を活用しながら、本プログラムを臨床試験へ進めて参ります。」

なお、本助成金の総額 5.5 百万ドルは、3 年間にわたって計上するものであり、当期に受領する分は当期業績予想に既に織り込んでおります。

本プロジェクトは米国国立衛生研究所 (NIH) の一部である米国国立薬物乱用研究所 (National Institute of Drug Abuse) の助成金をもとに実施されるものであり、助成金登録番号は R01DA039553-01 です。

以上

<ご参考>

そーせいグループについて

そーせいグループはグローバルに医薬品開発に取り組む日本発バイオ医薬品企業です。そーせいグループのビジネスモデルの根幹にあるのは、新規・差別化可能な開発品および基盤技術の探索、それらの非臨床・臨床開発の支援、開発・販売提携等を通じて世界中の患者さんに新たな医薬品を届けることです。

詳細については、www.osei.com をご覧ください。

Heptares 社について

Heptares 社は、広範囲のヒト疾患に関連する 375 個の受容体のスーパーファミリーである G タンパク質共役受容体 (GPCR) を標的とした創薬を行う医薬品開発企業です。同社独自の構造ベースドラッグデザイン技術を利用することにより、臨床的な有用性は証明されているものの、これまで創薬が困難であった GPCR を標的とした医薬品の創出が可能となります。このアプローチを使用して、同社はアルツハイマー病、統合失調症、偏頭痛、依存症、代謝疾患等の治療法を革新する可能性を有する、画期的なパイプラインを構築しております。なお、Heptares 社は既にアストラゼネカ社、MedImmune 社、Cubist 社、MorphoSys 社、武田薬品工業株式会社等と提携しております。

詳細については、www.heptares.com と www.osei.com をご覧ください。

HEPTARES は、EU、スイス、米国と日本における登録商標です。

StaR® は、EU と日本における登録商標です。